













皮膚腫瘍グループ：皮膚がん治療開発マップ 2022.7.

悪性黒色腫









対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬	
Stage I	手術  切除+センチネルリンパ節生検 (原発巣のThickness 0.8mm以上が適応)				
Stage II	手術 切除+センチネルリンパ節生検 	JCOG1309 インターフェロンβ 術後補助療法 2015.5.~2020.3 →2025.3 	JCOG1602 爪部原発 手術療法 2018.1.~ 	術後補助療法 ニボルマブ BRAF V600変異ありの場合 エンコラフェニブ +ビニメチニブ	
Stage III	手術 切除 ± リンパ節郭清 	術後補助療法 ニボルマブ ペムプロリズマブ ダブラフェニブ+トラメチニブ		術前補助療法 ニボルマブ+イピリムマブ 術後補助療法 ニボルマブ+Relatrimab 等	術後補助療法 イピリムマブ 高用量 インターフェロンα
Stage IV	ニボルマブ ペムプロリズマブ ニボルマブ+イピリムマブ BRAF V600変異ありの場合 ダブラフェニブ+トラメチニブ エンコラフェニブ+ビニメチニブ	手術 切除可能な 転移巣 放射線治療		抗PD-1抗体と 分子標的薬 (BRAF+MEK 阻害薬やKIT阻害薬など) 腫瘍溶解性ウイルス 他のチェックポイント分子 (LAG3など)の阻害薬 との併用療法 等	T-VEC ペムラフェニブ +コビメチニブ ±アテゾリズマブ 高用量IL-2 (イマチニブ)
再発	上記が無効または困難な場合 ダカルバジン	主に 脳転移に対す る定位照射 骨転移に対す る緩和照射			

皮膚腫瘍グループ：皮膚がん治療開発マップ 2022.7.

悪性黒色腫 以外

対象	標準治療		JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
Stage I	切除	放射線治療 (手術不能、拒否例)	JCOG2005 基底細胞癌 縮小マージン切除に関する単群検証的試験 2021.1~ 		基底細胞癌 表在型、手術拒否例 イミキモド
Stage II					
Stage III	切除 リンパ節郭清術 	放射線治療 薬物療法 単独あるいは併用 (手術不能、拒否例)		上皮系皮膚悪性腫瘍 ニボルマブ	有棘細胞癌 (皮膚扁平上皮癌) セミプリマブ
Stage IV	有棘細胞癌 (皮膚扁平上皮癌) 標準治療なし みなし標準 シスプラチン+ADM シスプラチン+5-FU イリノテカン 	腺癌 標準治療なし みなし標準 ドセタキセル メルケル細胞癌 アベルマブ			
再発	切除 	放射線治療 			隆起性皮膚線維肉腫 イマチニブ メルケル細胞癌 ペムプロリズマブ

皮膚腫瘍グループ：血管肉腫治療開発マップ 2022.7.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 / 適応外薬
局所	切除 薬物療法 放射線治療 単独あるいは併用   	JCOG1605 二次療法 パソパニブ Phase II 2018.1.~ 	BNCT※	
リンパ節転移	切除+リンパ節郭清術 薬物療法 放射線治療 単独あるいは併用   		ニボルマブ	
遠隔転移	標準治療 バクリタキセル みなし標準 ドセタキセル アドリアマイシン アドリアマイシン併用化学療法 イホスファミド 悪性軟部腫瘍に適応あり パソパニブ エリ布林 トラベクテジン 			
再発				

※BNCT (Boron Neutron Capture Therapy, ホウ素中性子捕捉療法)